

2013年9月26日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

関西 PV EXPOで住宅向け新製品や施工法をご紹介

*Solacis neo*やクロスワン工法、設置実績も展示

【東京ー2013年9月26日】ーソーラーフロンティア株式会社（社長：玉井裕人、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、2013年10月2日より3日間、インテックス大阪で初開催される「関西 PV EXPO 2013」に出展いたします（ブース番号25-38）。関西では初開催となるPV EXPOでは、ソーラーフロンティアの新製品*Solacis neo*を見て、触って、軽さを実感していただけるコーナーを設置します。また戸建住宅や集合住宅向けの設置事例や特長などもご紹介いたします。

- ▶ **Solacis neoの軽さや美しさを体感**：ソーラーフロンティアは今年7月、薄型軽量モジュール*Solacis neo*を発表しました。スマートフォン並みの約 **6.5mm** という圧倒的な薄さと従来比 **40%** 減の軽さ、さらにはフレームレスな形状のデザイン性の高さが特長です。来場者の皆様には*Solacis neo*をご覧いただくだけでなく、実際に触ったり、持ったりしていただくことで軽さや薄さ、さらには美しさを「体感」していただけます。
- ▶ **戸建／集合住宅用のご紹介**：ソーラーフロンティアは近年、住宅向け市場においても着実に売り上げを伸ばしています。ブースではこれまでの個別設置事例をご紹介するだけでなく、**CIS**薄膜太陽電池モジュールを使った戸建／集合住宅向け太陽光発電システムの特長や仕組みをご紹介いたします。
- ▶ **クロスワン工法**：関西 PV EXPOでは、施工時間や作業負担を少なくするクロスワン工法をご紹介いたします。クロスワン工法は、施工時間を約**4割**短縮できるだけでなく、金具やモジュールを固定する部品数を大幅に削減することで、屋根への負担などを低減できます。

ソーラーフロンティアの **CIS** 技術は、研究開始から今年で **20** 年の節目を迎え、結晶シリコン系の太陽電池とエネルギー変換効率で比肩するまで開発がすすんでいます。また照度特性や光照射効果などの特徴から、数々の実証実験で高い実発電量が証明されています。ソーラーフロンティアは、メイド・イン・ジャパンの高品質な**CIS**薄膜太陽電池モジュールの製造・販売、さらには太陽光発電システムの販売を通じて、これからも再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。

以上

【ブースイメージ】



【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社(5002, T)の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場(年産能力900メガワット)は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量(kW)あたりの実発電量(kWh)が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPvm 認証(JIS Q 8901)」などの第三者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞(製品・技術開発部門)、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 広報部 中島

TEL: 03-5531-5792